

R8 保育安全計画

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	・園内外の環境の点検、整備、清掃 ・保育室の遊具、玩具の点検、整備、清掃	・園外保育の下見 ・非常口周辺	・プールの清掃、水遊び 玩具の安全点検 ・排水路	・室外機、エアコン、扇風機、屋根	・災害用備品、医療品備品	・園外保育の下見 ・業者による遊具点検の依頼
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	・門扉、フェンス	・避難経路の確認	・エアコン、加湿器、ストーブ、室外機	・非常口周辺	・園舎外壁、周り	・保育室の玩具、用具整備、清掃

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
重大事故防止マニュアル	4年 9月 日	8年 4月 9日	
☐ 午睡	3年 12月 日	8年 11月 11日	
☐ 誤嚥防止	3年 12月 日	8月 10月 28日	
☐ プール・水遊び	5年 5月 日	8年 6月 10日	
☐ 園外活動	5年 9月 日	8年 4月 9日	
災害時マニュアル	4年 9月 日	8年 4月 9日	
119番対応時マニュアル	h 30年 12月 日	8年 12月 16日	
救急対応時マニュアル	h 30年 12月 日	8年 12月 16日	
不審者対応時マニュアル	元年 8月 日	8年 5月 13日	

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（認可外保育施設の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月
乳児・1歳以上3歳未満児	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の安全な生活の仕方 ・誘導ロープ、避難車使用時の注意 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策 ・プール遊び時の事故防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・園外保育での安全な指導 ・小動物との関わり方 	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房器具による事故防止 ・園庭での安全な遊び方
3歳以上児	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の安全な生活の仕方 ・遊具の使い方、片付け方 ・小動物との関わり方 ・散歩での安全な歩き方 ・交通安全教室（4, 5 歳児） 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策 ・プール遊び時の事故防止 ・夏の過ごし方 ・花火教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な遊具の安全な使い方、片付け方 ・交通ルールの確認 ・園外保育での安全 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の過ごし方 ・交通安全教室（5 歳児）

(2) 保護者への説明・共有

4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月
・園だよりを活用し、園生活を安全に過ごす為の決まり、約束を連絡。	・園だよりを活用し、水遊び、夏の過ごし方を連絡。	・園だよりでチャイルドシートの着用の大切さを伝える。	<ul style="list-style-type: none"> ・園だより（クラスだより）を活用し、取組内容の周知を図る。 ・入園説明会で、安全の取り組みについて周知を図る。

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難訓練等 ※1	地震や火災の合図を知る。(放送)	・地震訓練 ・引き渡し訓練	・火災訓練 (避難の仕方を知る) ・水消火器訓練	地震訓練 (プール活動時の避難の仕方を知る)	・火災訓練 (約束事を知らせながら想定される事を知る) ・水消火器訓練	地震訓練 (避難場所へ逃げるまでの手順を知る)
その他 ※2	消火器、AEDの使い方を知る	給食・おやつで非常食の体験	不審者訓練 (基本的な不審者対応を知る)		心肺蘇生法の確認	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等 ※1	火災訓練 (居場所により避難の仕方が異なることを知る)	社会福祉施設防災訓練 (二次避難の仕方、傷病児想定)	火災訓練 (自分の耳で聞いて火災が分かる)	地震訓練 (自分で判断し、約束を守って行動する)	火災訓練 (保育者の話をよく聞き落ち着いて行動する)	地震、火災訓練 (保育者の話をよく聞き落ち着いて行動する)
その他 ※2	水消火器訓練	不審者訓練 (園内侵入想定)	水消火器訓練		水消火器訓練	

※1 「避難訓練等」・・・認可外保育施設指導監督基準第3の1(2)の規定に基づき定期的に実施する避難及び消火に対する訓練

※2 「その他」・・・「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 訓練の参加予定者(全員参加を除く。)

訓練内容	参加予定者
子どもの救命措置 誤飲・誤嚥	主任、給食職員、乳児担任、幼児担任
消防署 救命処置訓練(幼児)	幼児組職員
消防署 救命処置訓練(乳児)	乳児組職員

(3) 職員への研修・講習（園内実施・外部実施を明記）

4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月
<ul style="list-style-type: none"> ・（園内）園外保育時の安全確認 ・園外保育マニュアル確認 ・プールマニュアル確認 ・災害時マニュアル確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・（園内）誤嚥、誤飲時の対応法 心肺蘇生の確認 ・（外部）救命救急研修 	（園内）園外保育時の安全確認 園外保育マニュアル確認	（園内）不審者訓練を経て、改善点等の話し合い

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール ※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

令和 8 年 8 月 6 日 掛川市中央消防署 心肺蘇生法（乳児）
令和 8 年 8 月 20 日 掛川市中央消防署 心肺蘇生法（幼児）

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

毎日の昼の打ち合せ時に、ヒヤリハットの事例をあげてもらい、対策をその場で話し合う。全員が把握できるように、コドモンの園内連絡にて配信する。
年度末に統計を取り、分析した結果をもとに今後の保育に活かしていく。

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

予め、欠席がわかっている子は、前日の打ち合わせで申し伝える。毎朝 9 時にコドモンの登降園を事務員が確認する。年長組の当番が出欠調べのファイルを持って各クラスに回り、担任が出欠人数の確認を行い、用紙に登園人数を記入する。全クラス確認が終了したら、主任がコドモンの登降園を再度確認する。登園予定の子が連絡なく登園しない場合、9 時半までに保護者へ電話連絡にて確認する。また、当日欠席する場合は、必ず 8 時 45 分までに欠席連絡（コドモン）を入れるよう保護者に伝える。